

試 験 地	受 験 番 号	氏 名

〔 受験地変更者は上欄のほか、本日の受験地と仮受験番号を記入してください。 〕
 本日の受験地..... 仮受験番号 仮-.....

平成 21 年度

2級電気工事施工管理技術検定試験

学科試験問題

次の注意事項をよく読んでから始めてください。

〔注 意 事 項〕

1. ページ数は、表紙を入れて **26 ページ**です。
2. 試験時間は、**10時30分**から**13時**までです。
3. 問題の解答の仕方は、下記によってください。
 - イ. [No. 1]～[No. 12]までの **12 問題**のうちから、**8 問題**を選択し、解答してください。
 - ロ. [No. 13]～[No. 32]までの **20 問題**のうちから、**11 問題**を選択し、解答してください。
 - ハ. [No. 33]～[No. 38]までの **6 問題**のうちから、**3 問題**を選択し、解答してください。
 - ニ. [No. 39]の問題は、**必ず**解答してください。
 - ホ. [No. 40]～[No. 52]までの **13 問題**のうちから、**9 問題**を選択し、解答してください。
 - ヘ. [No. 53]～[No. 64]までの **12 問題**のうちから、**8 問題**を選択し、解答してください。
4. 選択問題の解答数が指定数を超えた場合は、**減点**となります。
5. 解答は、別の**解答用紙**に、**HBの黒鉛筆**か**黒シャープペンシル**で記入してください。
それ以外の**ボールペン・サインペン・色鉛筆**などを使用した場合は、**採点されません**。
6. 問題は、**四肢択一式**です。正解と思う肢の番号を次のマーク例にしたがってぬりつぶしてください。

マーク例	<input checked="" type="radio"/> ぬりつぶし
------	--

7. マークを訂正する場合は、消しかたが十分でないと指定数を超えた解答となりますので**消しゴム**できれいに消して訂正してください。
8. 解答用紙は、雑書きしたり、よごしたり、折り曲げたりしないでください。
9. この問題用紙の余白を利用して、計算などのメモを取ることは自由です。
10. この問題用紙は、試験終了時刻まで在席した方のうち、希望者は持ち帰ることができます。
途中退席者や希望しない方の問題用紙は、回収します。

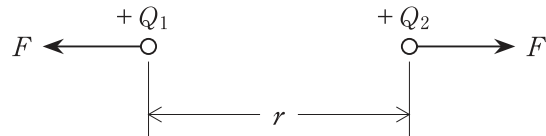
※ 問題番号 [No.1]～[No.12] までの 12 問題のうちから、8 問題を選択し、解答してください。

[No. 1] 強磁性体に該当する物質として、**適当なもの**はどれか。

1. ニッケル
2. 銅
3. 亜鉛
4. 銀

[No. 2] 図に示す二つの点電荷 $+Q_1$ [C]、 $+Q_2$ [C] 間に働く静電力 F [N] の大きさを表す式として、**正しいもの**はどれか。

ただし、電荷間の距離は r [m]、電荷のおかれた空間の誘電率は ϵ [F/m] とする。

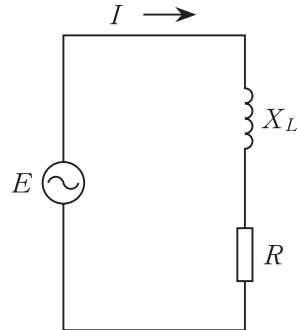


1. $F = \frac{1}{4\pi\epsilon} \times \frac{Q_1Q_2}{r^2}$ [N]
2. $F = \frac{1}{4\pi\epsilon} \times \frac{Q_1Q_2}{r}$ [N]
3. $F = 4\pi\epsilon \times \frac{Q_1Q_2}{r^2}$ [N]
4. $F = 4\pi\epsilon \times \frac{Q_1Q_2}{r}$ [N]

[No. 3] 図に示す単相交流回路の電流 I [A] の値として、**適当なもの**はどれか。

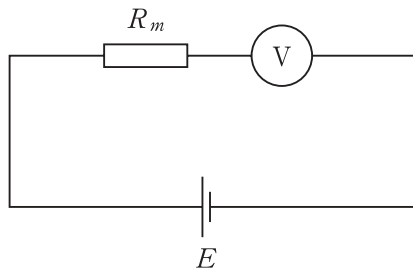
ただし、電圧 E は 200 V とし、抵抗 R は 6Ω 、リアクタンス X_L は 8Ω とする。

1. 2 A
2. 4 A
3. 14 A
4. 20 A



[No. 4] 図に示す回路において、内部抵抗 $10 \text{ k}\Omega$ 、最大目盛 30 V の永久磁石可動コイル形電圧計を使用し、最大電圧 300 V まで測定するための倍率器の抵抗 R_m [k Ω] の値として、**適当なもの**はどれか。

1. 10 k Ω
2. 90 k Ω
3. 100 k Ω
4. 900 k Ω

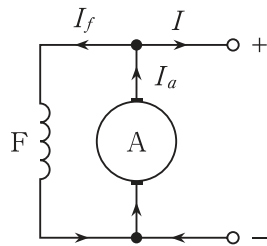


[No. 5] 図に示す直流発電機の界磁巻線の接続方法のうち、他励発電機の接続図として、**適当なもの**はどれか。

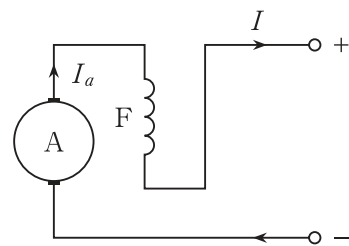
ただし、A：電機子 F：界磁巻線

I ：負荷電流 I_a ：電機子電流 I_f ：界磁電流

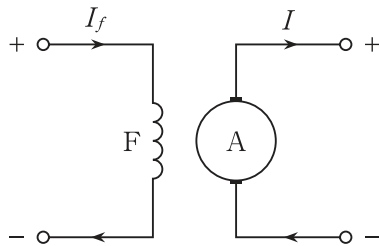
1.



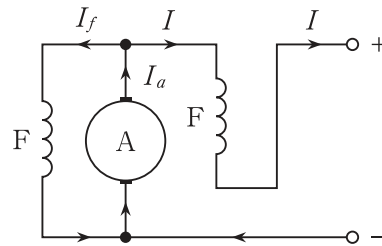
2.



3.



4.



[No. 6] 変圧器の損失に関する記述として、**最も不適当なもの**はどれか。

ただし、周波数は一定とする。

1. 鉄損は、電圧の2乗に比例する。
2. 鉄損には、渦電流損が含まれる。
3. 銅損は、電流の2乗に比例する。
4. 銅損には、ヒステリシス損が含まれる。

〔No. 7〕 高圧真空遮断器に関する記述として、**最も不適當なもの**はどれか。

1. アークによる火災のおそれがない。
2. 小形，軽量なので段積みが可能である。
3. 電流遮断時に，異常電圧を発生するおそれがない。
4. 電流遮断は，真空の遮断筒(バルブ)内で行われる。

〔No. 8〕 発電用ダムの特徴に関する次の文章に該当するダムの名称として、**適當なもの**はどれか。

「コンクリートを主材料とし，水圧などの外力を主に両岸の岩盤で支える構造で，両岸の幅が狭く，岩盤が丈夫なところにつくられる。」

1. 重力ダム
2. アーチダム
3. アースダム
4. ロックフィルダム

〔No. 9〕 電力系統における変電所の役割として、**最も不適當なもの**はどれか。

1. 電圧の維持
2. 周波数の調整
3. 送配電系統の保護
4. 電圧・電流の変成

[No. 10] 配電系統の需要諸係数に関する次の文章に該当する用語として、**適当なもの**はどれか。

「最大需要電力を，設備容量の合計で除した値の百分率」

1. 負荷率
2. 不等率
3. 需要率
4. 設備利用率

[No. 11] 照明に関する次の文章に該当する用語として、**適当なもの**はどれか。

「光を受け取る面の単位面積当たりに入射する光束」

1. 光束発散度
2. 光度
3. 輝度
4. 照度

[No. 12] 三相誘導電動機の特性に関する記述として、**不適當なもの**はどれか。

1. 同期速度は，極数を多くすると速くなる。
2. 同期速度は，周波数を高くすると速くなる。
3. 回転速度は，同期速度より遅くなる。
4. 回転速度は，無負荷時より全負荷時のほうが遅くなる。

※ 問題番号〔No.13〕～〔No.32〕までの20問題のうちから、11問題を選択し、解答してください。

〔No. 13〕 水力発電所に用いられる水車発電機に関する記述として、最も不適当なものはどれか。

1. 円筒形の回転子が多く使用される。
2. 短絡比は、蒸気タービン発電機より大きい。
3. 回転速度は、蒸気タービン発電機より遅い。
4. 立軸形では、軸方向の荷重を支えるスラスト軸受を設置する。

〔No. 14〕 変電所の母線結線方式のうち、単母線に関する記述として、最も不適当なものはどれか。

1. 所要機器が少ない。
2. 最も単純な母線方式である。
3. 大規模の変電所に採用される。
4. 母線側の断路器の点検時に全停電となる。

〔No. 15〕 過電流継電器の限時特性に関する記述として、不適当なものはどれか。

1. 瞬限時特性は、動作時間に特に限時作用を与えないものである。
2. 定限時特性は、動作時間が動作電流の大きさに関係なく一定のものである。
3. 反限時特性は、動作時間が動作電流の大きさに比例するものである。
4. 反限時性定限時特性は、ある電流値までは動作時間が反限時性であるが、それ以上になると定限時となるものである。

[No. 16] 架空送電線路に関する次の文章に該当する機材の名称として、最も適切なものはどれか。

「電線に巻き付けることで電線表面の風の流れを乱し、風騒音の発生を抑制する。」

1. スパイラルロッド
2. クランプ
3. アーマロッド
4. スペーサ

[No. 17] 架空送配電線路に関する次の文章に該当するがいしの名称として、最も適切なものはどれか。

「鉄構や床面に直立固定する構造で、電線を磁器体頭部の溝にバインド線で結束して使用される。」

1. 高圧耐張がいし
2. 懸垂がいし
3. 長幹がいし
4. ラインポストがいし

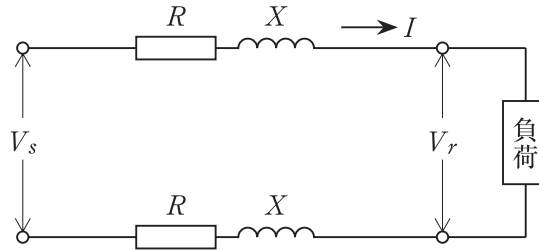
[No. 18] 図に示す単相2線式配電線路の送電端電圧 V_s [V] と受電端電圧 V_r [V] の間の電圧降下 v [V] を表す簡略式として、正しいものはどれか。

ただし、 R : 1線当たりの抵抗 [Ω] X : 1線当たりのリアクタンス [Ω]

$\cos \theta$: 負荷の力率

$\sin \theta$: 負荷の無効率

I : 線電流 [A]



1. $v = 2I(R \cos \theta + X \sin \theta)$ [V]
2. $v = 2I(X \cos \theta + R \sin \theta)$ [V]
3. $v = \sqrt{3}I(R \cos \theta + X \sin \theta)$ [V]
4. $v = \sqrt{3}I(X \cos \theta + R \sin \theta)$ [V]

[No. 19] 非接地方式の高圧配電線路に関する記述として、最も適切なものはどれか。

1. 地絡保護継電器の動作が確実である。
2. 線路こう長が短い系統では、1線地絡電流は小さい。
3. 1線地絡時に、通信線への著しい誘導障害が発生する。
4. 1線地絡時に、健全相の対地電圧の上昇がほとんどない。

〔No. 20〕 配電系統の電圧調整の方法に関する記述として、**不適當なもの**はどれか。

1. 自動又は手動による変電所送電電圧の調整
2. バランサを用いた無効電力の供給による電圧調整
3. ステップ式自動電圧調整器(SVR)による線路電圧調整
4. 静止形無効電力補償装置(SVC)を用いた無効電力の供給による電圧調整

〔No. 21〕 一般事務室照明の省エネルギー対策に関する記述として、**最も不適當なもの**はどれか。

1. 点滅区分を細分化して、こまめに点滅できるようにする。
2. 埋込下面開放器具に替えて、埋込下面カバー付器具を採用する。
3. 明るさセンサ(照度センサ)を設置し、照明の調光制御を行う。
4. ラピッドスタート式蛍光灯器具に替えて、Hf 蛍光灯器具を採用する。

〔No. 22〕 三相 200 V の電動機の電路に施設する手元開閉器に関する記述として、「内線規程」上、**不適當なもの**はどれか。

1. 手元開閉器は、電動機が見えやすく操作しやすい位置に設ける。
2. 頻繁に開閉を行う場合は、電磁開閉器を手元開閉器として使用するのが望ましい。
3. 開閉の頻度が少ない場合は、カバー付ナイフスイッチを手元開閉器として用いることができる。
4. 専用の分岐回路から供給し、タイムスイッチにより自動的に操作する場合は、手元開閉器を省略することができる。

[No. 23] 三相かご形誘導電動機に関する記述として、**不適當なもの**はどれか。

1. 始動方式として、分相始動方式が多く用いられる。
2. 電源電圧が低下しても、同期速度は変わらない。
3. 直入始動した場合、定格電流より大きな始動電流が流れる。
4. 電源の3線のうち2線を入れ換えると、回転方向が逆になる。

[No. 24] 高圧の交流電路に使用する、次の文章に該当する機器の名称として、**適當なもの**はどれか。

「常規状態の電路のほか、異常状態、特に短絡状態における電路をも開閉できるもの」

1. 高圧カットアウト
2. 高圧限流ヒューズ
3. 屋内用高圧断路器
4. 高圧交流遮断器

[No. 25] 高圧受電設備において、引込ケーブルの太さを選定する際の検討項目として、**最も関係のないもの**はどれか。

1. 許容電流
2. 負荷電流
3. 短絡電流
4. 地絡電流

〔No. 26〕 D種接地工事を施す箇所として、「電気設備の技術基準とその解釈」上、**不適當なもの**はどれか。

1. 管灯回路の使用電圧が 300 V 以下の蛍光灯安定器の外箱
2. 高圧電路と低圧電路とを結合する変圧器の低圧側の中性点
3. 可搬型の溶接電極を使用するアーク溶接装置の金属製の定盤
4. 対地電圧が 150 V 以下のフロアヒーティングに使用する電熱シートの金属被覆

〔No. 27〕 地中電線路に関する記述として、「電気設備の技術基準とその解釈」上、**不適當なもの**はどれか。

ただし、地中電線路の長さは 15 m を超えるものとする。

1. 管路式では、電線にケーブルを使用しなければならない。
2. 直接埋設式では、ケーブルを衝撃から防護するための処置を施さなければならない。
3. 自動消火設備を施設した暗きょ内では、地中電線の耐燃措置を省略することができる。
4. 需要場所に管路式で施設する高圧地中電線路の埋設表示シートでは、電圧の表示を省略することができる。

〔No. 28〕 自動火災報知設備を設置する事務所ビルにおいて、煙感知器を設ける場所として、「消防法」上、**不適當なもの**はどれか。

ただし、階段室を除く各場所の取付け面の高さは、20 m 未満とする。

1. 事務室
2. 階段室
3. 地下駐車場
4. 電気室

〔No. 29〕 避難口誘導灯を A 級又は B 級(表示面の明るさが 20 カンデラ以上のもの又は点滅機能を有するもの)としなければならない防火対象物として、「消防法」上、**定められているものはどれか。**

ただし、複合用途防火対象物でないものとする。

1. 地下街
2. 図書館
3. 小学校
4. 共同住宅

〔No. 30〕 テレビ共同受信設備に用いる機器に関する記述として、**最も不適当なものはどれか。**

1. 混合器は、種類別や帯域別に受信した信号をひとつにまとめる機器である。
2. ブースタは、信号の強さを一定のレベルまで増幅する機器である。
3. 直列ユニットは、テレビ受信機に接続する端子を持つ分岐器である。
4. 分配器は、混合された信号を種類別や帯域別に分けて取り出す機器である。

〔No. 31〕 国内の電車線の標準電圧として、**用いられていないものはどれか。**

1. 直流 600 V
2. 直流 750 V
3. 三相交流 6 600 V
4. 単相交流 25 000 V

[No. 32] 連続する道路照明の平均路面輝度を光束法により求める式の、 に当てはまる語句の組合せとして、**適当なもの**はどれか。

$$L = \frac{FNUM}{SWK}$$

ただし、 L ：平均路面輝度 [cd/m²]

F ：

N ：灯具の配列による係数

U ：照明率

M ：保守率

S ：灯具の間隔 [m]

W ：

K ：平均照度換算係数 [lx/cd/m²]

イ

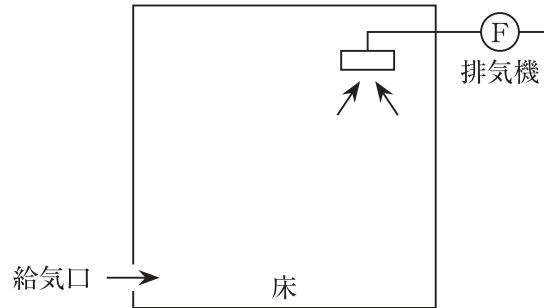
ロ

- | | | |
|----|--------------------|------------|
| 1. | 灯具1灯当たりの光源の光束 [lm] | 灯具の地上高 [m] |
| 2. | 灯具1灯当たりの光源の光束 [lm] | 車道の幅員 [m] |
| 3. | 灯具1灯当たりの光源の光度 [cd] | 灯具の地上高 [m] |
| 4. | 灯具1灯当たりの光源の光度 [cd] | 車道の幅員 [m] |

※ 問題番号〔No.33〕～〔No.38〕までの6問題のうちから、3問題を選択し、解答してください。

〔No. 33〕 図に示す第3種機械換気を行う部屋として、最も不適当なものはどれか。

1. 便所
2. 喫煙室
3. 受変電室
4. ボイラー室



〔No. 34〕 平板測量に用いる器具として、最も不適当なものはどれか。

1. 図板
2. アリゲード
3. トランシット
4. 求心器及び下げ振り

〔No. 35〕 土工作业における締固め機械として、不適当なものはどれか。

1. モータグレーダ
2. 振動コンパクタ
3. タイヤローラ
4. ランマ

〔No. 36〕 地中送電線路における管路等の埋設工法として、**最も不適當なもの**はどれか。

1. 開削工法
2. シールド工法
3. 刃口推進工法
4. ディープウェル工法

〔No. 37〕 鉄道線路の軌道構造に関する次の文章に該当する用語として、**適当なもの**はどれか。

「レールを支え、荷重を道床などに分布させる部材」


1. 路盤
2. まくらぎ
3. 中継レール
4. チョック

〔No. 38〕 鉄筋コンクリート構造に関する記述として、**最も不適當なもの**はどれか。

1. 鉄筋のかぶり厚さは、耐久性及び耐火性に大きく影響する。
2. 鉄筋とコンクリートの付着強度は、異形鉄筋より丸鋼のほうが大きい。
3. コンクリートの中性化が鉄筋の位置まで達すると、鉄筋はさびやすくなる。
4. 圧縮力に強いコンクリートと引張力に強い鉄筋の特性を、組み合わせたものである。

※ 問題番号〔No.39〕の問題は、必ず解答してください。

〔No. 39〕 ナースコール設備に用いる図記号とその名称の組合せとして、「日本工業規格(JIS)」上、誤っているものはどれか。

	図記号	名 称
1.		表示灯(壁付, ナースコール用)
2.		握り押しボタン(ナースコール用)
3.		押しボタン(復帰用, ナースコール用)
4.		ナースコール用受信盤(親機)

※ 問題番号 [No.40]～[No.52] までの 13 問題のうちから、9 問題を選択し、解答してください。

[No. 40] 水力発電所の建設工事に関する記述として、最も不適当なものはどれか。

1. 接地工事の接地極は、吸出管の基礎掘削の際に埋設した。
2. 建屋内の天井クレーンは、主要機器の据付け前に設置した。
3. 立軸の水車と発電機の心出しは、ピアノ線センタリング方式で行った。
4. ケーシングの現場溶接箇所内部欠陥を確認するために、浸透探傷試験を行った。

[No. 41] 架空電線路の施工に関する記述として、「電気設備の技術基準とその解釈」上、不適当なものはどれか。

ただし、高圧電線と低圧電線は同一支持物に施設するものとする。

1. 高圧線から柱上変圧器の一次側にいたる引下げ線に、高圧引下用架橋ポリエチレン絶縁電線(PDC)を使用した。
2. 高圧架空電線に屋外用ポリエチレン絶縁電線(OE)を使用したため、低圧架空電線の下に施設した。
3. 架空電線の分岐接続は、分岐線による張力が加わらないように支持点で行った。
4. 高圧ケーブルの被覆に使用する金属体に、D種接地工事を施した。

[No. 42] 金属管配線に関する記述として、「内線規程」上、不適当なものはどれか。

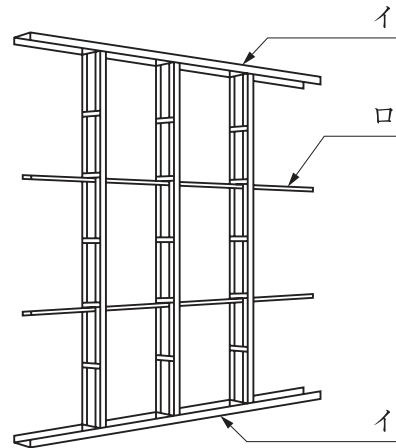
1. 金属管の太さが 31 mm の管の曲げ半径を、管内径の 4 倍とした。
2. 水気のある場所に施設する電線に、ビニル電線(IV)を使用した。
3. 電線の被覆を損傷しないように、管の端口には絶縁ブッシングを使用した。
4. 金属管のこう長が 30 m を超えないように、途中にプルボックスを設置した。

[No. 43] 電気鉄道における架空き電線路の施工に関する記述として、**不適當なもの**はどれか。

1. き電線相互の接続は、圧着接続とした。
2. き電線の支持方法は、垂ちょう方式とした。
3. 直流区間の塩害箇所を使用する懸垂がいにしに、耐電食用を使用した。
4. き電線を2条一括して架設する場合、支持点の両側には束合金具を取り付けた。

[No. 44] 図に示す軽量鉄骨壁下地における各部材の名称の組合せとして、**適當なもの**はどれか。

- | | イ | ロ |
|----|------|-------|
| 1. | ランナー | スペーサー |
| 2. | ランナー | 振れ止め |
| 3. | スタッド | スペーサー |
| 4. | スタッド | 振れ止め |



〔No. 45〕 施工計画立案の順序として、**最も適当なもの**はどれか。

ただし、イ～ニは作業の内容を示す。

イ 施工方法の基本方針を決める。

ロ 工程計画をたて、総合工程表を作成する。

ハ 材料などの調達計画及び労務計画をたてる。

ニ 発注者との契約条件を理解し、現地調査を行う。

1. イ → ニ → ロ → ハ
2. イ → ハ → ニ → ロ
3. ニ → イ → ロ → ハ
4. ニ → ハ → イ → ロ

〔No. 46〕 仮設計画に関する記述として、**最も不適当なもの**はどれか。

1. 仮設計画には、火災予防や盗難予防の対策は含まない。
2. 仮設建物は、工事の進捗に伴う移転の多い場所には配置しない。
3. 仮設計画の良否は、工程その他の計画に影響を及ぼし、工事の品質に影響を与える。
4. 仮設計画は、契約書及び設計図書に特別の定めがある場合を除き、請負者がその責任において定める。

〔No. 47〕 工程管理に関する記述として、**最も不適当なもの**はどれか。

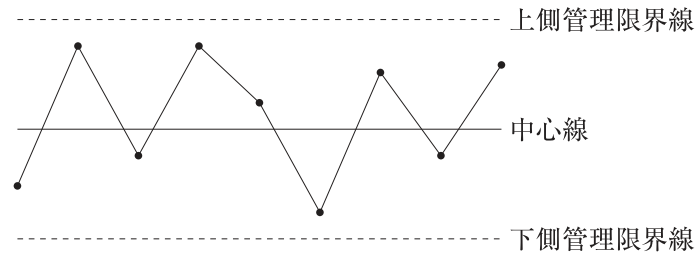
1. 月間工程で工事の進捗を管理し、週間工程で詳細に検討及び調整を行う。
2. 工程が変更になった場合には、速やかに作業員並びに関係者に周知徹底を行う。
3. 工事が進むに従って工事固有の作業データが増加するので、工期予測の精度が高くなる。
4. 作業改善による工期短縮の効果を精度高く予測するには、ツールボックスミーティング (TBM) が有効である。

[No. 48] 図に示す工程管理に用いる工程表の名称として、**適当なもの**はどれか。

作業内容	4月			5月			6月			7月			8月			9月			備考		
	10	20	30	10	20	31	10	20	30	10	20	31	10	20	31	10	20	30			
準備作業	○	—	○																		
配管工事			○	○	—	○	○	—	○	○	—	○									
配線工事							○	—	○	○	—	○	○	—	○						
機器据付工事							○	—	○	○	—	○									
盤類取付工事										○	—	○	○	—	○						
照明器具取付工事										○	—	○	○	—	○						
弱電機器取付工事										○	—	○	○	—	○	○	—	○			
受電設備工事													○	—	○	○	—	○			
試運転・調整																○	—	○			
検査																			○	—	○

1. タクト工程表
2. バーチャート工程表
3. ガントチャート工程表
4. アロー形ネットワーク工程表

[No. 49] 図に示す品質管理に用いる図表の名称として、**適当なもの**はどれか。



1. 管理図
2. パレート図
3. ヒストグラム
4. ダイアグラム

〔No. 50〕 高圧引込ケーブルの絶縁耐力試験における交流の試験電圧として、「電気設備の技術基準とその解釈」上、**適当なもの**はどれか。

1. 公称電圧の1.5倍
2. 公称電圧の2倍
3. 最大使用電圧の1.5倍
4. 最大使用電圧の2倍

〔No. 51〕 建設現場において、特別教育を修了した者が就業できる業務として、「労働安全衛生法」上、**誤っているもの**はどれか。

ただし、道路上を走行させる運転を除く。

1. 建設用リフトの運転
2. 研削といしの取替え又は取替え時の試運転
3. 作業床の高さが15 mの高所作業車の運転
4. つり上げ荷重が0.5 tの移動式クレーンの運転

〔No. 52〕 ガス溶接等の業務に使用する溶解アセチレンの容器の取扱いに関する記述として、「労働安全衛生法」上、**誤っているもの**はどれか。

1. 通風又は換気の不十分な場所には、貯蔵しないこと。
2. 火気を使用する場所の附近には、設置しないこと。
3. 運搬するときは、キャップを施すこと。
4. 保管するときは、横にして置くこと。

※ 問題番号〔No.53〕～〔No.64〕までの12問題のうちから、8問題を選択し、解答してください。

〔No. 53〕 建設業の許可に関する記述として、「建設業法」上、誤っているものはどれか。

1. 一般建設業の許可を受けた電気工事業者は、発注者から直接請け負う一件の電気工事を施工する場合、総額が3 000万円以上となる下請契約を締結することはできない。
2. 国土交通大臣の許可を受けた電気工事業者でなければ、国が発注する電気工事を請け負うことはできない。
3. 建設業の許可は、5年ごとにその更新を受けなければ、その期間の経過によって、その効力を失う。
4. 電気工事業のみの許可を受けている電気工事業者は、塗装工事が附帯した電気工事を請け負うことができる。

〔No. 54〕 建設工事の施工技術の確保に関する記述として、「建設業法」上、誤っているものはどれか。

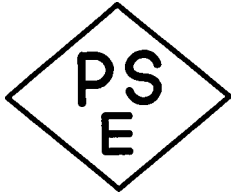
1. 主任技術者及び監理技術者は、当該建設工事の施工に従事する者の技術上の指導監督の職務を誠実に行わなければならない。
2. 監理技術者資格者証を必要とする工事の監理技術者は、発注者から請求があったときは監理技術者資格者証を提示しなければならない。
3. 発注者から直接電気工事を請け負った一般建設業の許可を受けた電気工事業者は、当該工事現場に主任技術者を置かなければならない。
4. 下請負人として電気工事の一部を請け負った特定建設業の許可を受けた電気工事業者は、当該工事現場に監理技術者を置かなければならない。

〔No. 55〕 自家用電気工作物の保安規程に定める事項として、「電気事業法」上、定められていないものはどれか。

1. 電気工作物の運転又は操作に関すること。
2. 災害その他非常時の場合に採るべき措置に関すること。
3. 工事、維持及び運用に従事する者の健康管理に関すること。
4. 工事、維持及び運用に関する保安についての記録に関すること。

[No. 56] 特定電気用品に表示する記号として、「電気用品安全法」上、正しいものはどれか。

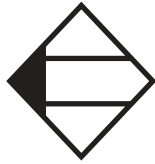
1.



2.



3.



4.



[No. 57] 電気工事業者が、一般用電気工事のみの業務を行う営業所に備えなければならない器具として、「電気工事業務の適正化に関する法律」上、定められていないものはどれか。

1. 低圧検電器
2. 絶縁抵抗計
3. 接地抵抗計
4. 抵抗及び交流電圧を測定することができる回路計

[No. 58] 電気工事士等に関する記述として、「電気工事士法」上、誤っているものはどれか。

1. 第一種電気工事士は、一般用電気工作物に係る電気工事の作業に従事することができる。
2. 第二種電気工事士は、自家用電気工作物に係る電気工事の作業に従事することができる。
3. 認定電気工事従事者は、自家用電気工作物に係る簡易電気工事の作業に従事することができる。
4. 特種電気工事資格者は、認定証の交付を受けた特殊電気工事の作業に従事することができる。

〔No. 59〕 建築物に関する記述として、「建築基準法」上、誤っているものはどれか。

1. 工場は、特殊建築物である。
2. 昇降機は、建築設備である。
3. 防火戸は、主要構造部である。
4. コンクリートは、不燃材料である。

〔No. 60〕 消防用設備等の設置に係る工事のうち、消防設備士でなければ行ってはならない工事として、「消防法」上、定められていないものはどれか。
ただし、電源、水源及び配管の部分を除く。

1. 非常警報設備
2. 自動火災報知設備
3. 不活性ガス消火設備
4. 屋内消火栓設備

〔No. 61〕 建設業における安全管理者に関する記述として、「労働安全衛生法」上、誤っているものはどれか。

1. 事業者は、安全管理者を選任すべき事由が発生した日から14日以内に選任しなければならない。
2. 事業者は、安全管理者を選任したときは、当該事業場の所在地を管轄する都道府県知事に報告書を提出しなければならない。
3. 事業者は、労働災害の原因の調査及び再発防止対策のうち安全に係る技術的事項を、安全管理者に管理させなければならない。
4. 事業者は、常時使用する労働者の数が300人以上となる場合には、安全管理者のうち少なくとも1人を専任の者にしなければならない。

[No. 62] 建設現場の安全衛生管理体制に関する次の文章中、 に当てはまる語句の組合せとして、「労働安全衛生法」上、**正しいものはどれか。**

「労働者の数が常時 50 人以上の事業場の特定元方事業者は、 **イ** を選任し、その者に **ロ** の指揮をさせなければならない。」

- | | イ | ロ |
|----|-----------|-----------|
| 1. | 店社安全衛生管理者 | 元方安全衛生管理者 |
| 2. | 店社安全衛生管理者 | 総括安全衛生管理者 |
| 3. | 統括安全衛生責任者 | 元方安全衛生管理者 |
| 4. | 統括安全衛生責任者 | 総括安全衛生管理者 |

[No. 63] 使用者が労働契約の締結に際し、労働者に対して書面の交付により明示しなければならない労働条件として、「労働基準法」上、**定められていないものはどれか。**

1. 労働契約の期間に関する事項
2. 所定労働時間を超える労働の有無に関する事項
3. 休憩時間、休日、休暇に関する事項
4. 福利厚生施設の利用に関する事項

[No. 64] 公害の要因として、「環境基本法」上、**定められていないものはどれか。**

1. 振動
2. 悪臭
3. 地盤の沈下
4. 日影

